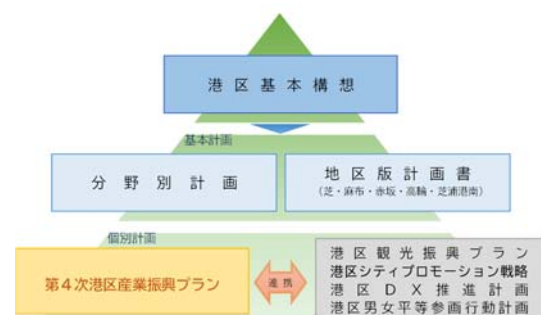



第4次港区産業振興プラン（令和3（2021）年度～令和8（2026）年度）令和5年度改定版（素案）の概要

第1章 プランの概要（本編P.6～）	
<p>■ プラン改定の背景と目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3（2021）年3月に策定した「第4次港区産業振興プラン」に基づき、中小企業の経営支援や創業支援、商店街の魅力づくりなどの産業振興施策に取り組んできました。 新型コロナウイルス感染症の影響や物価高騰、人材不足等により、事業者にとって厳しい経営状況が続いています。 これまでの取組の効果や社会経済情勢の変化、今後の産業振興における課題を踏まえ、中小企業等の発展と地域経済の活性化を図る施策を展開していくため、プランを改定します。 	<p>■ プランの位置付け</p> 
<p>■ 計画期間</p> <p>令和6（2024）年度から令和8（2026）年度までの3か年における区の産業振興の方向性や取組を示します。</p>	<p>■ プランの推進</p> <p>庁内の関連部門、関係団体等と連携し、PDCAサイクルの運用により効率的・効果的に取り組みます。</p>

第2章 港区の産業を取り巻く環境《現状と課題》（本編P.12～）	
<p>■ 国内外の社会経済動向</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界経済は、コロナ後の経済社会活動の正常化と、ウクライナ情勢の長期化等によって生じた世界的な物価上昇の克服に向けて金融引締めが進んでいます。 日本経済は内需を中心に緩やかに持ち直しており、令和5（2023）年度以降、1%台の成長を維持するとともに、賃金上昇期待が消費マインド改善を後押しし、底堅く推移すると見込まれています。 	<p>■ 港区の社会経済状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 業況DIは、令和2（2020）年4月～6月には-68.3まで落ち込みましたが、令和4（2022）年10月～12月以降はプラス水準が続き、回復傾向にあります。 飲食店など、夜間の来店数の伸び悩みや、従業員不足の店舗があるなどの声が聞かれます。 積極的な事業展開、販路拡大を図る事業者が増加する一方、物価高騰や人材不足が経営課題になっています。

港区の産業に関する現状	
<p>■ 民営事業所数・従業者数</p> 	<p>■ 東京23区における港区の産業の特徴（○は23区での順位）</p> <p>[経済規模]</p> <ul style="list-style-type: none"> 付加価値額 54.8兆円① 地域内総支出 10.8兆円② 昼夜間人口比率 373.4%③ <p>[雇用の多様性]</p> <ul style="list-style-type: none"> 女性就業者割合 48.0%⑦ 外国人就業者割合 4.8%③ 高齢者就業割合 15.1%⑪ <p>[雇用・人材]</p> <ul style="list-style-type: none"> 昼間人口 97.3万人① 民営事業所数 4.1万事業所① 従業者数 111.8万人① <p>[ビジネスの活力]</p> <ul style="list-style-type: none"> 労働生産性50.0百万円/人① 創業比率 9.2%② 特許取得件数 333,276件②

<p>■ 経営上の課題</p> <p>[ものづくり・IT事業者]</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要人材の不足 45.4% 従業員の高齢化 30.4% 後継者の確保・育成 18.3% <p>[商業・サービス業事業者]</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要人材の不足 40.3% 賃料、地代の高さ 28.0% 従業員の高齢化 23.7% 	<p>■ 港区の産業振興における課題</p> <p>課題1 コロナ禍からの回復とアフターコロナに向けた新たな事業展開への支援</p> <p>課題2 社会経済状況の変化に柔軟に対応できる経営環境の整備への支援</p> <p>課題3 スタートアップ支援の充実による地域経済の活性化</p>
<p>■ 区民の意識</p> <p>[商店街の魅力]</p> <ul style="list-style-type: none"> 家から近い 60.6% 慣れているので買い物しやすい 25.7% 飲食ができる 15.4% <p>[商店街の利用頻度]</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎日利用している 6.1% 週に1回以上利用 39.6% 月に2～3回程度利用 10.6% ほとんど利用しない 29.4% 	

第3章 港区の産業振興の目標と方向性（本編P.28～）	
<p>港区を起点として新しい価値を生み出す「港区産業」の振興と持続的発展 ～地域とともに歩み、未来を創る～</p>	
<p>■ 産業振興施策の方向性</p> <p>方向性1 [企業] 新たな価値の創造と経営基盤の強化</p> <p>方向性2 [地域] 地域とともに発展する産業の実現</p> <p>方向性3 [人材] 企業経営を支える人材の確保・育成と多様な働き方の推進</p>	

第4章 港区の産業振興施策（本編P.34～）			
		[主な取組・重点事業]	
方向性	施策		
企業 新たな価値の創造と 経営基盤の強化	1 新たな価値創造へのチャレンジ	(1)スタートアップ支援・創業支援の推進 (2)産学官連携によるビジネス機会の創出 (3)多角的な販路拡大支援	1 創業準備期から創業後までのトータルサポートの充実 創業資金の補助制度、専門家の派遣など多様なメニューにより事業の立ち上げから安定化、創業後まできめ細かに支援します。
	2 経営基盤の強化と次世代につながる事業承継支援	(1)生産性向上・経営安定化に向けた支援 (2)円滑な資金調達の支援 (3)事業承継への支援	2 共創パートナーシップ制度によるスタートアップ支援 区内に数多く集積する企業等が「共創パートナー」として連携・協力することにより、スタートアップの資金調達や事業創出等を多面的に支援する仕組みを構築します。
	3 ビジネス情報の集約と発信の強化	(1)企業等のセールスプロモーション (2)経営支援情報の収集と発信	
地域 地域とともに発展する 産業の実現	1 魅力的な商店街づくり	(1)積極的な商店街情報の発信 (2)商店街のにぎわいを創出する取組の推進 (3)商店会及び商店街連合会の活性化	10 中小企業支援情報包括案内機能の創設 中小企業向けの支援制度の情報を集約し、総合的に案内するコールセンター機能を創設し、中小企業の課題解決につなげます。
	2 地域に親しまれる店舗づくり	(1)個性豊かで魅力的な店舗づくり (2)区民生活を支える商店街店舗の持続化支援	26 商店街情報の発信力強化 従来の情報発信手段に加え、インターネット、SNSの活用を拡充し、商店街情報の魅力を発信することで消費拡大につなげます。
	3 社会課題の解決につながる事業展開の支援	(1)ソーシャルビジネスやSDGs経営の普及・啓発 (2)社会を豊かにする製品・サービスの開発支援	29 区内共通商品券の発行支援 港区商店街連合会と連携し、電子商品券の利便性向上、機能付加による施策の充実等、商店街の顧客増と加盟店舗の増加につなげます。
	4 地域産業の活性化	(1)地域産業の振興	
人材 多様な働き方を支える 企業経営を推進	1 産業団体の組織体制強化	(1)産業団体の活動支援と団体間の交流促進	
	2 多様な人材の確保・育成	(1)人材確保支援 (2)経営者や従業員の能力向上支援	46 人材確保活動の支援 積極的な事業展開を進める中小企業などの求人広告の掲載料や人材採用説明会への出展に伴う経費などを補助します。
	3 働きやすい環境づくり	(1)多様な働き方の実現に向けた職場環境づくり (2)福利厚生等の充実等による勤労意欲の向上と定着化	49 多様な人材育成プログラムの展開 新入社員研修、新技術の習得や海外展開を視野に入れた研修など、多彩な研修プログラムの提供により企業人材の育成を支援します。